

令和 6 年度九州ブロック DHEAT 訓練実施要領

1 目的：

令和 6 年能登半島地震では、全国 34 自治体（九州ブロックから 5 自治体）が石川県へ DHEAT を派遣し、石川県庁や被災市町において支援活動を行いました。同時期に複数の DHEAT が被災地で活動しましたが、迅速な支援体制の確立、情報の収集や共有、DHEAT 間の連携など多くの課題が浮き彫りになりました。

また、新型コロナウイルス感染症対応のため、訓練や研修の機会が制限されてきたことの影響も指摘されています。

これらの課題を解決し、災害発生時に迅速な支援体制を確立するため、平時からブロック内における DHEAT の連携体制の構築、実践的な訓練の必要性が改めて認識されています。

今回、長崎県を被災地と想定し、複数の DHEAT の派遣が要請される訓練シナリオに基づき、被災自治体と保健所における対応体制の立ち上げ、支援側受援側の連携調整等を含む訓練を実施します。

このことにより、災害時におけるブロック内の迅速な DHEAT 連携体制と支援・受援体制の構築、被災自治体及び保健医療福祉調整本部の円滑な運営ができることを目的とします。

2 主催：長崎県（令和 6 年度九州ブロック DHEAT 訓練担当県）

3 日時：令和 6 年 9 月 6 日（金）9：15～15：30

4 場所：長崎県庁 1 階 大会議室（〒850-8570 長崎市尾上町 3-1）

○アクセス○

JR・路面電車	長崎駅下車 徒歩約 10 分
車	ながさき出島道路「新地出入り口」から約 10 分

5 参加対象者：

①支援者想定：

九州 7 県（担当県除く）3 政令指定都市（福岡市、北九州市、熊本市）に所属する DHEAT メンバー …各県・市とも 3 名以内

※ 3 名のうち 1 名は医師（統括 DHEAT もしくはその候補者）とします。

※ 残りの 2 名の職種は問いません。

②受援者想定：開催地自治体（長崎県、長崎市、佐世保市）

…訓練想定にあわせ必要な人員を確保

③長崎 DMAT

6 内容：

時 間	内 容
9:00～	受 付
9:15～	開 会
9:20～	オリエンテーション (被災想定、長崎県の体制、役割等)
10:00～	演習①(発災後3日目想定) 保健医療福祉調整本部及び保健所本部の運営、DHEAT 支援受援、DHEAT 間の連携
12:00～	休憩
13:00～	演習②(発災後1週間想定) 保健医療福祉調整本部及び保健所本部の運営、DHEAT 支援受援、DHEAT 間の連携
15:00～	まとめ、振り返り、講評
15:30	閉 会

<参考>

参加予定者数	123名
県内	45名
九州各県・政令指定都市	30名
長崎 DMAT	8名
その他	31名